

第3回議会報告会（令和7年10月）のアンケートに記載された質疑・意見とその回答

質疑・意見の内容	回答
静溪ポンプ場建設、契約、関連云々について、当初2会派が反対していたが、1会派が賛成に回ったことに不信感を持っている。	ご意見として承ります。 10月17日の本会議において、各会派が賛成・反対の立場から討論を行っています。YouTubeの録画映像もしくは後日作成する会議録をご確認ください。
賛成の理由が明確でない。あいまいな理由を言って否決した案を可決した議員の方々の本心が理解できなかった。今日の報告会でスッキリ理解できなかった。議長の説明で賛成理由を聞いたが、議会のチェック機能が働いているのか。	ご意見として承ります。
自治力のある地域を活性化することが大切。地域一人一人の自助努力、共助、互助、公助を頼みます。地域力向上に地域住民の交流を深めて相互支援で交流は可能。	ご意見として承ります。
地域コミュニティについて、人の心は無理やり動くものではない。高齢者ほどこうあるべきという思いが強いことは自覚すべき。若者を動かすには、もっと考え抜かれた仕掛けが必要だと思う。 問題のある地域で学ぶより、もっとうまくいっている地域から学ぶべきだと思う。	ご意見として承ります。
町内会加入者が減少するのは、町内役員の負担が多いからではないでしょうか。仕事をもちながらの役員を引き受けるのなら町内会に加入しないとの意見がある。	ご意見として承ります。
自主防災から地区防災へ ↓ 京都府出前講座（市の防災担当でやっている人もいる？） ↓ 防災の避難所の設置（近くの町内等で避難所運営委員会を←各人担当） ↓ 地域コミュニティの活性化が図れる（みんなの協力体制確立） コミュニティの活性化でみんなの連帯が図れる	ご意見として承ります。